



第49回「映画を語る会」開催報告



花の便りがちらほらする季節、蘭方医の奮闘談に感動しました

1. 日時及び場所 2026. 3.19. (木) 13:30—16:00 於・つくし野 C.C.ホール
2. 今月の映画 「雪の花—ともに在りて」 2025年 日本 (117分)
3. 参加人数 34名 (男性 14名 女性 20名)
4. アンケート結果—映画について 16名回答
 - ① 大変良かった 10名
 - ② 良かった 4名
 - ③ 普通 (まあまあ) 2名
 - ④ つまらなかった 0名
 - ⑤ 来なければよかった 0名
5. アンケート結果—ご意見・ご感想 (一部)
 - ・分かり易いストーリーなので安心して応援する気持ちで観られた。風景が美しく楽しめた。
 - ・一人の人間の力の尊さをしみじみ感じました。いつも良い映画を企画して下さり感謝しています。力が出て来ます。忙しい日々の中でも何とでも時間を作って参加しています。これからもよろしくお願いします。
 - ・とても感動しました。今当たり前のように接種している予防接種。「命の種を植え付けることの大事さと困難さ」「江戸の昔にこのような私財を投げうって行われた種痘」本当に心打つ映画でした。
 - ・6月楽しみにしています。名を求めず理を求めず“良いことば”
 - ・人が人を思う気持ちは本当に尊いものだと思う映画でした。コロナを経て、いつの時代もこのような厳しい状況を経て人々が生き延びて今があるのだと感じました。いい映画ですね。景色音楽も素晴らしいですね。心が動きました。ありがとうございました。
 - ・江戸時代に良き働きをした素晴らしい医者がおられたんですね。感動しました。ありがとうございました。
 - ・種痘が効果があると信じて、沢山の困難を乗り越えて実行できた事は凄い人と感じました。それも町医者が福井県から」江戸時代から実行された事に驚きました。
 - ・福井や加賀では種痘の種が、映画のように受けついで運ばれたのを初めて知りました。
6. 備考：
 - ① ライン連絡網あり。参加してください。
 - ② これまでの作品の貸し出しをしています。→何名かご利用あり。
7. 予定：6月10日(水) 上映作品未定 (候補作があれば教えてください) 以上